



IBA-boys 学童女子選抜大会で優勝

オーストラリアの国際親善試合に出場

公益社団法人少年軟式野球国際交流協会が主催するIBA-boys 学童女子選抜大会で、オール船橋レディースプラスが優勝。所属する村上小学校6年の有本遥香さんと八千代台西小学校6年の塚本桜さんが3月6日に市長を表敬訪問しました。両選手は3月25日からオーストラリアのメルボルンで開催された国際親善大会に出場しました。



▲秋葉市長を表敬訪問した有本さん(中央)と塚本さん

高校総体「女子バスケ」ポスター図案が決定



▲この図案を基に大会ポスターなどが作られます

26年度全国高等学校総合体育大会が7月下旬から8月中旬にかけて、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県で開催されます。八千代市では、バスケットボール競技(女子)を市民体育館ほか3会場で実施。8月1日(金)に開会式、2日(土)～7日(木)に試合が行われます。バスケットボール競技(女子)をPRするため、市内の高校生から「ポスター原画」を募集しました。最優秀賞に八千代松陰高校1年の梁藉云さん、優秀賞に秀明八千代高校3年の安田佳恵さん、佳作に秀明八千代高校1年の平和浩さんと八千代松陰高校3年の男庭由樹さんが入賞し、3月19日に表彰式が行われました。

吉本新喜劇と市民の皆さんが共演

3月9日、市民会館で開館40周年・リニューアルオープン記念事業として、「宝くじふるさとワクワク劇場 in やちよ」が宝くじの助成を受けて行われました。林家正蔵さん、キングオブコメディ、吉本新喜劇の皆さんなどが出演。オーディションで選ばれた市民9人もステージに立ち、会場を沸かせました。



▲公開オーディションで選ばれた市民の皆さんも出演

農業交流センターでいちご&ミルクまつりを開催



▲「毎スイーツ"見た目"コンテスト」を開催。13作品に473人が投票

3月23日、農業交流センターでいちご&ミルクまつりが行われました。春の陽気に包まれたこの日は、親子連れなど約3,500人が来場。搾乳体験、牛乳を使った料理教室、いちごジャムづくり、いちご大福づくりなど、盛りだくさんのイベントが行われ、家族で楽しむ姿が見られました。

僕たち、私たちの未来の八千代を描こう

「未来の八千代絵画展」表彰式

▶右から最優秀賞の笹川瑚子さん(阿蘇小4年)、優秀賞の山中彩希さん(勝田台南小6年)と川中篤義くん(新木戸小6年)、特別賞の長谷部輝紀くん(萱田南小4年)



市では、将来の都市像を示す「都市マスタープラン」の改定を行いました。未来のまちの主人公である子どもたちにも自分のまちに興味を持ってもらおうと、市内の小学4～6年生を対象に「僕たち、私たちの未来の八千代」をテーマに絵画を募集。多数の応募作品の中から16点が入賞しました。3月13日、最優秀賞、優秀賞、特別賞の受賞者4人には賞状と記念品が贈られました。



リサイクル・ガイド

消費生活センター 電話485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時までです。※午後4時～5時は電話483-1151へお願いします
【あげます】▶可動式バスケットゴール(屋外用)▶介護用ベッド(パラマウントベッド)
【ゆずります/有料】▶ジャンパルー(赤ちゃん遊具)
◆リサイクル・ガイドは、市ホームページにも掲載。市役所1階ロビーにリサイクル品情報コーナーもあります。同センターでは、食品の放射性物質検査も行っています。

八千代歌壇

八千代市短歌会選

冬日和川原一面黄金色身の丈はるかにヨシ刈る人も

(八千代台北) 水野太佳代

みちのくに春呼びこまんと十畳の座敷いっばい雛を飾りぬ

(大和田新田) 末澤 章子

負の遺産アウシュビッツのガス室におのき入りて薔薇を

手向くる (八千代台西) 吉田 早苗

多数決にきまる不条理思いつつ「銀の匙」読む春浅き夜を

(八千代台西) 百瀬水枝子

「似てきたね」法要の朝に兄が言う母の手鏡に向き添く

(ゆりのき台) 池内きよ子

エア・ポンプの泡に誘われ浮沈するメダカ数士藻にひそみ

るし (村 上) 綱島みち子

病院の長い廊下を唯一人ホップ・ステップで吾が家に帰る

(八千代台北) 若菜 欽子

松の枝に吊るせる下着のろう如風に揺れる雪雲の下

(高津団地) 石井 孝子

選評 一首目、冬から春への光景を印象的にうたっている。

身の丈はるかの言い廻しの巧みさが一首を引き立てて

冬の陽は冴えて潤いの色も持っている。二首目、太宰は桃の花

が好きだと言ったそうで、もしかしたらおひな様も好きだった

かも等と余分な事を考えてしまった。十畳の座敷いっばいに飾

られたお雛さま楽しい春を呼んでくれそうだ。三首目、人は神

にも悪魔にもなれるのだ。下の句に作者の気持がこもり読む人

の心も波立つ。戦争の悲を回想させる時代になった。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

菜園でお国自慢の花が咲き島田台 齊藤 洋子

子が巣立ち手持無沙汰のコンセント 大和田 和田まさ子

顔の無い人がネットへ書く虚飾 大和田 羽生田はる

空白の頁が揺れる日記帳 大和田新田 矢澤 光江

地味な膳文化遺産の光浴び 高津 岡田やほこ

老骨に無情の雪が降り積もる 八千代台東 重森 文七

警報機誤作動と知り安堵する 萱田 内田ちはる

血管に掃除機持って入りたい 八千代台東 向井譲り葉

黒沢池近隣公園 一部オープン

黒沢池近隣公園(村上南5-20-1ほか)が一部オープン。4月25日(金)には、全面オープンします。



▲大型複合遊具や健康遊具などがあり、どなたでも楽しめます